



学校だより

# 潮風 shiokaze

長門市立向津具小学校  
令和7年3月26日  
Tel 0837(34)0002

チャレンジ目標：向津具小ABC ⇒ A「Active」 B「Book」 C「Clean」  
☆自分からあいさつ ☆いっぱい読書 ☆だまって本気で掃除

## 令和6年度も「ありがとうございました」

6年生を送る会と卒業式がなかった向津具小では、3月19日(水)に今年も「ぐんぐんるんるん思い出集会」を行いました。これは、1年間を振り返って、心に残る行事や学習、がんばったことを発表し合う会です。詳しくは裏面の集会の様子で紹介いたします。

この集会を見ながら、1年間の向津具っ子の成長が心に染みて、嬉しくて素敵な時間となりました。児童と教職員、そして保護者の皆様のご理解のおかげで、複式学級のよさを膨らませることのできる向津具小学校であることに大変感謝しています。

3名の新1年生を迎えて14名でのスタートとなる向津具小ですが、子どもたちの学びや発表を見て、令和7年度、更にパワーアップして充実する向津具小学校と向津具っ子を目指します。

令和6年度も本当にありがとうございました。令和7年度もどうぞよろしく願いいたします。



学運協の副会長入江さんによる「二胡」の演奏集会の後に演奏会をしていただきました。

## 「油谷支所&YYふれあいセンター開所式」

3月17日(月)、油谷支所&YYふれあいセンターの開所式が行われ、向津具小の代表として5年生の久保さんが参加しました。手袋をして金色のはさみを持って、市長さんたちと並んで見事にテープカット！あいにくの寒さと小雨の中で緊張していましたが、立派に役目を果たしてくれました。こんな機会、なかなかないのでよい経験ができたのではないのでしょうか。



## 向津具小のヤマサン物語⑳

向津具小3・4年の児童と生息地の産卵の様子を観察に行き、4対の卵嚢を発見したのが、2/19

(水)でした。児童は、初めて見る生息地の水中での卵の発見に大興奮！日頃からヤマサンを大切に守り、生息地も秘密にしている様子を見ているので、卵の発見の機会を作りましたが大成功！今後も、しっかり守り育てていってくれることを信じています。実はこの日、KRYの取材があり、その様子がタ方の「kry every」で放送されました。この放送を見てくださった方から学校に連絡があり、「素晴らしいことをしているね。」「ヤマサンを見つけて保護をしてくれてありがとう。」などの嬉しい反響がありました。今後の取材も期待しています。



2/19(水)は、生息地からヤマサンの卵を1つだけ、学校に連れてきました。ようやく1か月が経ち、約3mmの大きさだった卵が、1週間後には枝豆のような形に変わり、更にその3日後には、勾玉のような形になってきました。採卵から2週間後には、細長い三日月形になってきました。

この過程で、卵嚢の中に未成熟の卵が目立ってきました。この未成熟の卵をそのままにしておくと、成長している幼体に影響を及ぼしてしまうので、取り除かなければなりません。そのために卵嚢を一部切り取って、目立ってきた未成熟の卵を取り除きました。こうすることで、成長中の幼体が元気に育ってくれるそうです。

